

# かせぐみ

## 園庭みそじ

園庭に出ると、それぞれ好きなおもちゃを見つけ、「ちやん  
のぼう」と誘い合っています。幼児クラスが一緒に  
過ごすことで、そら・たいよう組の友だちに憧れの気持ちを持つ  
子どもたちです。鉄棒ブランコを友だちがはいるのを見て、やっ  
みたり気持ちになり、交替してもらったり保育者に、ブランコを作ら  
たりに乗ります。縄の上は座りバランスも難しく、自分で座り直して  
こらえます。何度も乗ることで、こころもつよくなりました。

石の上では、アホムシを登って、ジャンプ(た)、山の上から舞台に  
はり、歌をうたったり、山の風には水を流して泥んこみそじを  
したり、団子作りをしています。

まなこみそじでは、カッパやふんちを履いて、ケキやごちそうを  
作り、「いらっしやませ〜」とお店屋さんをしたり、おうちごっこで  
お母さん役、お姉さん役と、役割分担を、「お買物  
行ってくるね」とみそじをたづねています。立派なついでと、  
缶の上には足を乗せ、持ち手のひもを引っ掛けて進みます。  
今は、おまめとちびのこで、そらと慎重に乗って歩いています。

## 散歩

園周辺を歩くときは、中心で歩かずに、その中で、今の  
季節にしかないものを見つけたいです。

ツバメの巣を見つけると見ていると、親ツバメが、やって  
きます。「今日は、赤ちゃん、いるかな」と毎回行くのを  
楽しみにしています。小学校や家の花壇のほかに、  
たんに虫やあじさいの花を見つけ、メダカの赤ちゃんも  
見せてもらい、楽しんでいきます。

## 栽培

自粛期間中に、保育者がきゅうりとみくろの苗を植えました。  
屋上に、みそじに行くと、花が咲いているのに、気付か  
ず、これから、子どもたちと一緒に、水やりをし、  
野菜の成長を楽しみにしたいと思います。

ようやく、クラスでの活動が、始まりました。長い自粛期間で、  
今からかせ組のスタートです。子どもたちのペースで、生活や活動を進  
めていきたいと思います。今は、生活の流れも乳児から幼児になり、大  
きく変化しています。その中で、身の回りのことを中心に、自分でできることは自分  
でやってみる、できずとも保育者の見守りの中でやってみる、ゆたかに待つ  
てもらって、自分でできた、その達成感と、たんけん味わうことで、自信と  
なり、次もやってみるへと繋がっていきたいと思います。

## おねがい

- ① ホワイトボードには、お知らせを書いています。毎日必ず確認してください。
- ② すべての持ち物には、名前を書いてください。無くならないか、確認をお願いします。
- ③ 園で貸したものは、そら組ロッカーの上に返却BOXが、ありますので、ノートに、  
返却日を記入し、入れてください。帽子は、1階です。



# かせ・そら・たいようぐみだより

2020.6.30 円町まぶね隣保園

新年度が始まり、新しいクラスに期待と喜びを持って子どもたちでしたが、コロナの影響で  
長い自粛期間が、始まってしまいました。その間は、幼児クラス全体で過ごして  
いましたが、6月15日より、ようやく各クラスで過ごすようになりました。3階の  
保育室にも子どもたちの笑顔や声が戻ってきました。今から新年度の  
始まりを考えています。今年度は、コロナ対策と向い合う保育となりますが、どうぞよろしく  
お願いします。

## そらぐみ

自粛期間が明け、久しぶりにクラス揃っての活動が始まり  
ました。久しぶりに会う友だちに「〇〇くんおはよう！」と声を  
かけ、「久しぶりやなあ、〇〇くんきほにで〜！」と嬉しそうです。園庭  
では虫探しをしたり、鉄棒で縄跳びブランコをして遊んだり、  
泥団子を作ったり、それぞれ夢中になる遊びを見つけています。  
ダンゴムシを見つけ、「お腹に赤ちゃんいるわ！」と興味津々です。  
図鑑でも調べ、まるで虫博士のようです。子どもたちの興味や気付きを  
大切に観察していきます。相手の思いに気付き、優しい気持ちを  
大切にできるように、そして保育園が楽しい!と思える保育を  
していきたいです。

## ① 楽しい水遊び

6月に入り、水遊びが始まりました。園庭で沢山汗をかいて  
遊んだ後、屋上で水遊びを楽しみます。ホースから出る水に  
大興奮でとても気持ち良さそうです。水鉄砲を使って友だちと  
かけ合ったり、ジョウロに息を吹き込んで噴水のように勢いよく  
水を出したり楽しんでいます。水着や水泳帽子を買ったことを  
伝える子どももいて、「プールはいつから?」「早く入りたい!」と心待ちに  
している子どもたちです。

## ② 大きくはる水

今年度はコロナウイルスの影響もあり、野菜の苗を購入し、植えたりすること  
子どもたちにも出来ませんでした。屋上の花壇で、枝豆とトトを育てています。  
子どもたちに話すと、早速水遊びの時に「お水あげたい!」と野菜の様子を  
見て水やりする姿がありました。美味しく立派な野菜に育つよう  
心を込めて子どもたちと育てたいです。

## お知らせ

- コロナ対策として、今後も次のことに気を付けて保育していきたいと思っ  
ています。
- ① 朝の集まりは、窓にはらばらよう 間隔を空けて座ります。
  - ② 歌やリズムは、間隔を空けて、同じ方向を向いてうたうことが難しい。室内で、走って息を  
切らせて動くこともあるので、当分の間は、しない予定です。
  - ③ 冷房中も窓を開け、換気を行います。
- 感染予防の為、できる範囲内で、気を付けて、保育していきたいと思っ  
ています。

# たいようぐみ

新年度が始まってから、先日初めて全員が揃う日が  
ありました。少しづつ元の日常が戻ってきた嬉しさを感じ  
ています。久しぶりの登園に、友だちとの再会を喜びや  
ドキドキする気持ちを隠さない姿など様々です。一人  
ひとりの思いに寄り添いつつ、たいよう組としての生活を  
楽しんでいけるように努めます。憧れであった  
年長組!色んな経験を通して、期待に溢れる気持ちを  
自分で抱えたいと願っています。

## ★ さつまいもの苗植えをしました!!

子どもたちに「たいよう組について、何を育てたいか?」と  
尋ねると、「おいも!」「やまいも!」とほとんどの子どもが答え、  
昨年度のたいよう組の子どもたちが、さつまいもを育て、ホク  
ホクの焼き芋を食べていた姿を見て、次は私たちが(秋に)も  
という思いを抱き、育てたいです。

いざ、植え付けの日です。2人で1本、芽がるを持ち、順番に  
プランターに植えていきます。芽がるからさつまいもが実っていく  
ことに目をかきつけて、「どうせおおいなるんやろ...」  
「はらばらどうはえくるんやろ...」と興味津々です。葉にエビ  
かぶっている、「あかんせん、しんどくなるやろから、はらばら  
あげて」と丁寧に植えている子どももいます。毎日の水やりを通し  
成長をみんな楽しんでいきたいと思っ  
ています。

## ★ 友だちと一緒に遊ぶのが楽しい!けれど...

水鬼で遊ぶ、車に隠れて遊ぶ、遊んでいす、友だち同士で  
誘い合い、遊び始める、その中で相手に一方的に役を決めつけ  
あそびを進めたいこと、自分の思いが勝ち、周りが見えない  
なる姿もあり、みんなが気持ちよく遊ぶには?と投げ掛け  
つつ、今後の集団あそびを見守っていきたく思っ  
ています。

## ★ 子どもたちの車用の用意を見守り(お返し、お礼)させていただきます。

(自分で用意することで、その日にどれだけの服があるか、また  
忘れてしまったもの等、自分で気付いていける、小学校へ  
行けば、お家のお返しはいいこと、自分のことは自分ですることに  
なります。園でもお家の方の見守りの中で自分で考え、気付  
き行動することにつなげていきたいと思います。小さい時間ではありませ  
ん、これからもよろしくお願ひします!!